

MFAインストラクター養成コース(IDC)

MFAのIDCは、40年以上にわたってMFAトレーニングプログラムに組み込まれてきた、インストラクショナルデザインとトレーニング開発の確立されたモデル、理論、原則を反映しています。MFAのIDCは、認可されたMFAインストラクター・トレーナー(IT)が、インストラクター候補生(IC)に対面部分を提供する従来型のコースですが、ICは、IDCの事前学習（セルフスタディ）部分と対面部分の両方を修了しなければなりません。

受講対象者

MFAトレーニング・プログラムの参加者を指導し、評価し、認定するのに十分な能力を望む、あるいは必要とする、指導経験のほとんどない個人。IDCの目標は、参加者がMFAトレーニング・プログラムの指導知識、スキル、指導の熟練度を獲得または向上させることです。

前提条件

- 候補生が指導することになるトレーニングプログラムにおいて、現在有効な受講者レベルの資格を有していること、および／または、最低限、以下の受講生レベルのスキルを十分にデモンストレーとできること：
 - 成人、小児、乳児のプロバイダー1人の CPR AED
 - 成人のファーストエイド-命に関わる重度の外部出血
 - 成人のファーストエイド-重度のアレルギー反応
- IDCに参加できる推奨最低年齢は18歳。
- 医療従事者を対象としようとする候補生には、医療に関する知識と経験が強く推奨される。
- 候補生は、教えたいコースに含まれる知識や情報をしっかりと把握し、受講者レベルのプログラムで教えるすべてのスキルを十分にデモンストレートできなければならない。

候補生対インストラクター・トレーナーの人数比

- 従来型の手法：
 - ・ 推奨される人数比は 3 : 1
 - ・ 最大人数比は6 : 1
- アプレンティスシップの手法
 - ・ 推奨される人数比は 1 : 1
 - ・ 最大人数比は2 : 1

候補生対マネキンの人数比

- ・ 推奨人数比は1 : 1
- ・ 最大人数費は 3 : 1

推奨される所要時間

従来型の対面部分* : 2日~3日

アプレンティスシップ方式 : 3コース

*従来型クラスルーム方式の対面式部分を修了するのに必要な時間は、受験者3名のクラスサイズに基づいています。より多くの受験者が参加の場合は、さらに時間が必要となり、そのタイミングは授業の準備、利用可能な機器、ITの効率によって左右されることがあります。





AMERICAN SAFETY &
HEALTH INSTITUTE

MEDIC
First Aid



インストラクターの認可と満足な修了

認可を受けるには、候補生は、IDCのセルフスタディ部分を修了し、筆記試験で合格点を取り、必要な対面式ティーチバックをすべて実施し、ITによる指導スキル・パフォーマンス評価に合格しなければならない。

IDCの修了だけでは、候補生がMFAトレーニングプログラムを実施し、認定カードを発行することは許可されない。IDCを修了した候補生は、トレーニングセンターと提携し、インストラクター申請書を提出し、インストラクターの認可を確定しなければならない。候補生は、自分のトレーニングセンターを設立することもできる。

コース・トピック

- 従来型の講習の方法論
- 指導デザインの原則
- 質の確保
- レッスンプランニング
- ティーチバックのファシリテート
- 指導スキル
- 建設的なフィードバック
- クラスプレゼンテーション
- 講習の準備
- 講習で使う資器材と備品のチェックリスト
- クラスルームの健康と安全
- ケガの防止
- 危険な状況の回避
- トレーニング機器の使用
- パフォーマンス評価の実施
- 文書作成



V9 ベーシックプラス インストラクター養成コース 実施要項



養成の目的： MFA プログラムを普及することによって社会貢献したい応急救護教育のプロを養成します。

コース日程： 年 月 日～ 月 日 (3日間または4日間)
時間は毎日 9:30 ～ 17:30 を目標にしますが、事情によって多少変更が生じることもあります。
翌日の開始時間は担当のトレーナーにお尋ねください。養成コースには AED に関する情報や
教え方も含まれます。

開催場所： MFA JAPAN 研修室、または候補生の指定場所 (交通費、宿泊費等の実費は別途)
また、ご自宅での事前学習があります。

参加資格： 満 18 歳以上。

最少人数： お一人から可能。

費用： ※すべて消費税 10% を含む。
参加者 1 名～ 3 日間の場合： ¥198,000 4 日間の場合： ¥225,500

※3日間コースは同一バージョンのプロバイダー (受講者) レベルコースをすでに修了されている
方のコースです。(前提条件となっています)

※4日間コースはやむを得ずプロバイダーレベルコース受講が困難な方が参加できます。

※資格取得の翌年度分から更新条件を満たすことと、プロフェッショナル・メンバーとして
年会費が発生します。

コース開催権を継続するには、プロフェッショナル・メンバーシップ年会費のお支払いが
毎年必要です。但し、11月、12月中に資格を取得された場合は、翌年度分の年会費は免除
となります。

含まれるもの： 受講料、受講者用教材一式、インストラクター教材 (事前学習用資料、講習用 DVD、
インストラクターガイド、受講生ブック、スキルガイド)、訓練用消耗品。
国際認定登録料、インストラクター認定証書、インストラクター認定カード、他。

お申込み： 申込書に記入のうえ、30 mm × 40 mm の証明書用の写真 (裏面に氏名を記入のこと) を 2 枚同封
(または、下記メールアドレス宛に JPEG ファイルでメール添付でも可) して送付し、コース
費用の全額を開催日の 21 日前までに指定の口座へお振込みください。

キャンセル： 下記のキャンセル料を申し受けます。
お申込み後、コース開催の 14 日前以降、事前学習資料送付まで 30%
事前学習用教材送付後～IDC 初日の 4 日前まで 50% 3 日前～当日 70%、開催後 100%)

携行品： 筆記用具、事前学習用にお送りした教材一式、受講生ブック (4 日間コースを除く) 上記教材を
持ち帰るためのバッグ類、ノート PC (タブレット可)

服装： 軽い運動ができる服装で参加ください。女性はスカート着用をご遠慮ください。

お問合せ： ☎: 042-345-9970 FAX: 042-345-8985 E-mail: info@mfa-japan.com

注意事項： 講習中は携帯電話の電源をお切りください。講習中の録音、録画をご遠慮ください。



V9 チャイルドケアプラス™ インストラクター養成コース 実施要項



養成の目的： MFA プログラムを普及することによって社会貢献したい応急救護教育のプロを養成します。

コース日程： 年 月 日～ 月 日 (3日間または4日間)
時間は毎日 9:30 ～ 17:30 を目標にしますが、事情によって多少変更が生じることもあります。
翌日の開始時間は担当のトレーナーにお尋ねください。養成コースには AED に関する情報や
教え方も含まれます。

開催場所： MFA JAPAN 研修室、または候補生の指定場所 (交通費、宿泊費等の実費は別途)
また、ご自宅での事前学習があります。

参加資格： 満 18 歳以上。

最少人数： お一人から可能。

費用： ※すべて消費税 10% を含む。
参加者 1 名～ 3 日間の場合： ¥198,000 4 日間の場合： ¥225,500

※3日間コースは同一バージョンのプロバイダー (受講者) レベルコースをすでに修了されている方のコースです。(前提条件となっています)

※4日間コースはやむを得ずプロバイダーレベルコース受講が困難な方が参加できます。

※資格取得の翌年度分から更新条件を満たすことと、プロフェッショナル・メンバーとして年会費が発生します。

コース開催権を継続するには、プロフェッショナル・メンバーシップ年会費のお支払いが毎年必要です。但し、11月、12月中に資格を取得された場合は、翌年度分の年会費は免除となります。

含まれるもの： 受講料、受講者用教材一式、インストラクター教材 (事前学習用資料、講習用 DVD、インストラクターガイド、受講生ブック、スキルガイド)、訓練用消耗品。
国際認定登録料、インストラクター認定証書、インストラクター認定カード、他。

お申込み： 申込書に記入のうえ、30 mm × 40 mm の証明書用の写真 (裏面に氏名を記入のこと) を 2 枚同封 (または、下記メールアドレス宛に JPEG ファイルでメール添付でも可) して送付し、コース費用の全額を開催日の 21 日前までに指定の口座へお振込みください。

キャンセル： 下記のキャンセル料を申し受けます。
お申込み後、コース開催の 14 日前以降、事前学習資料送付まで 30%
事前学習用教材送付後～IDC 初日の 4 日前まで 50% 3 日前～当日 70%、開催後 100%)

携行品： 筆記用具、事前学習用にお送りした教材一式、受講生ブック (4 日間コースを除く) 上記教材を持ち帰るためのバッグ類、ノート PC (タブレット可)

服装： 軽い運動ができる服装で参加ください。女性はスカート着用をご遠慮ください。

お問合せ： ☎: 042-345-9970 FAX: 042-345-8985 E-mail: info@mfa-japan.com

注意事項： 講習中は携帯電話の電源をお切りください。講習中の録音、録画をご遠慮ください。